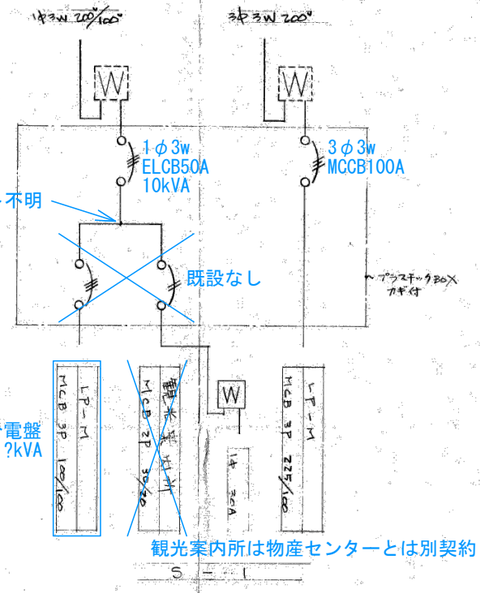
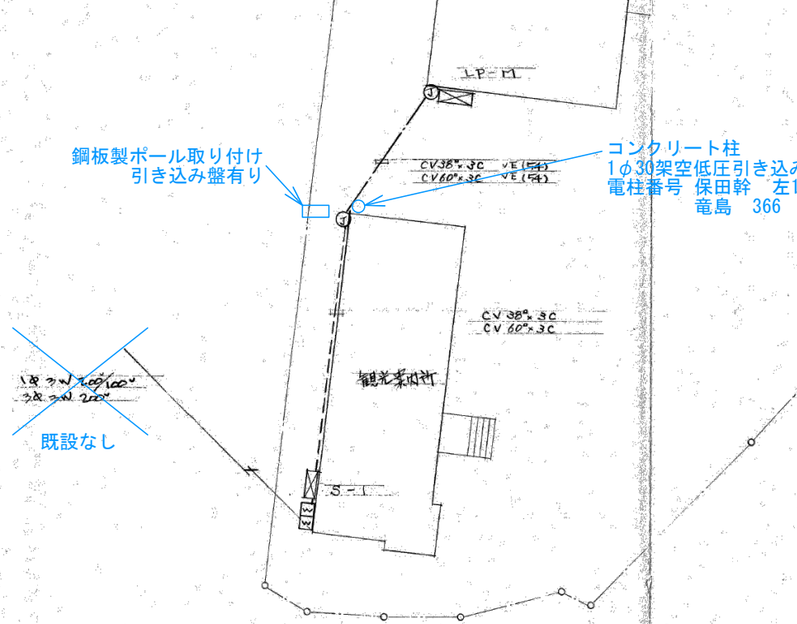
電力会社メーター

3φ3w
MCCB100A

この先ルート不明

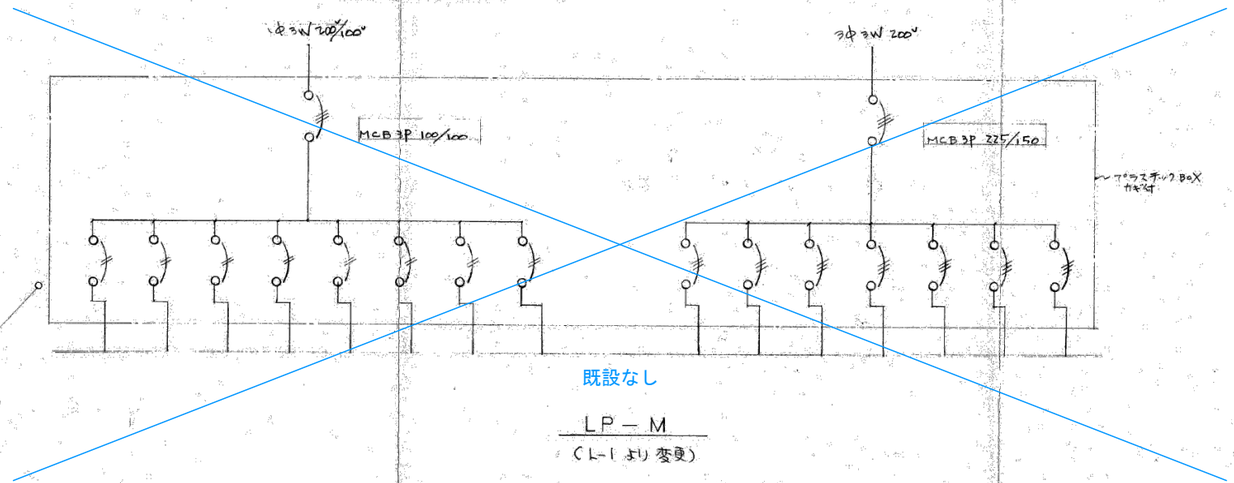
1φ3w
ELCB50A
10kVA





鋼板製ポール取り付け
引き込み盤有り

コンクリート柱
1φ30架空低圧引き込み
電柱番号 保田幹 左1/20
竜島 366



幹線設備 平面図 S=1/200
S=1/300

※変更図面

● 建築設計事務所
●千葉県知事 第 01-1218 号
●一級建築士 第 50490 号 原 克己
●千葉県館山市 ☎ (0470) 22-5010(代)

● 鋸南町 観光物産センター 新築 工事設計図

幹線設備
平面図 S=1/200
分電盤

B・05

Note
※特記なき限り既存残置とする
241010:既設分電盤情報追記

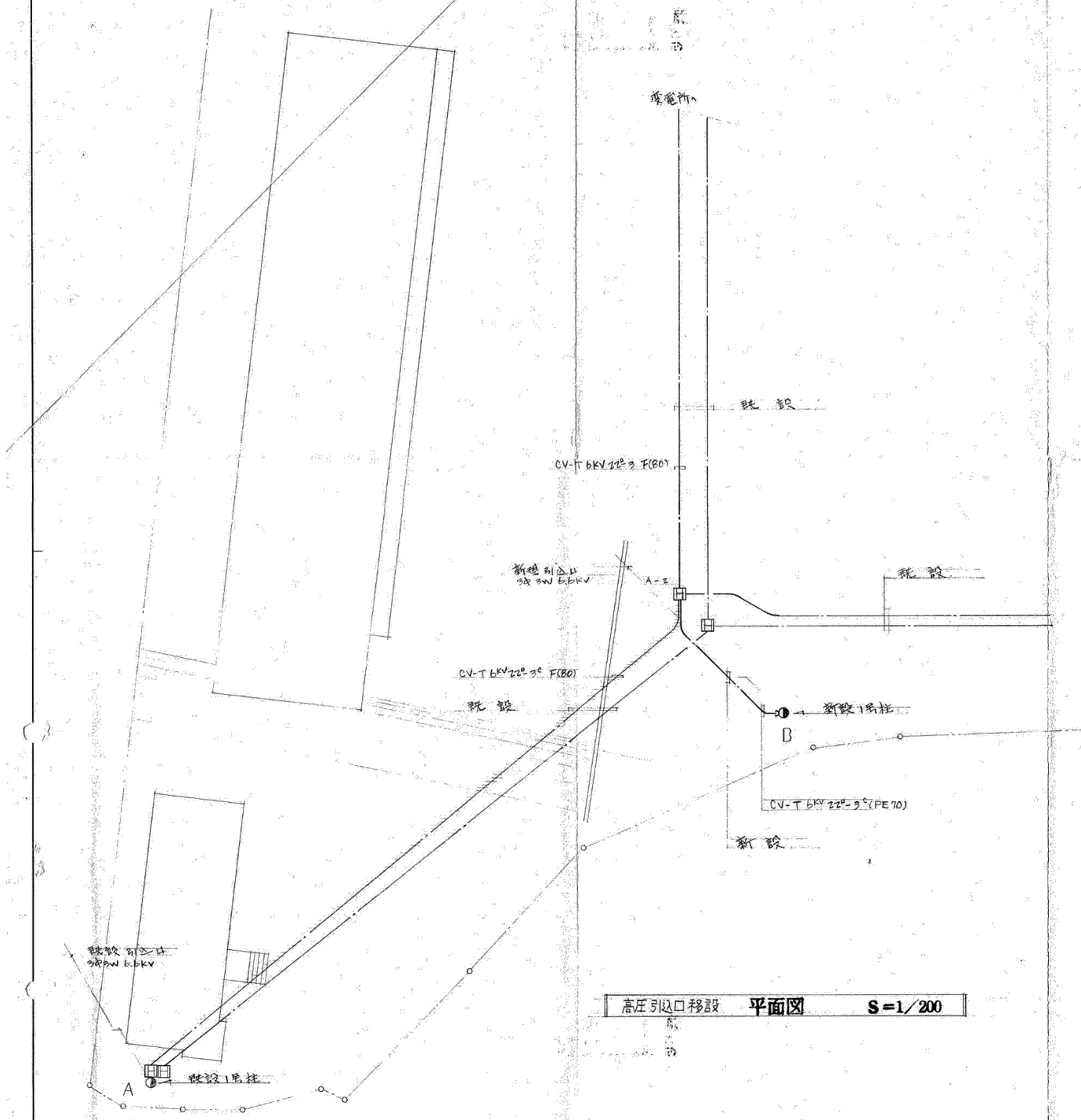
Project Title
鋸南町 観光物産センター改修工事

Client 鋸南町
Architect NASCA
Engineer 円酒構造設計
設備計画

Drawn by K.IKUTA
Checked by N.FURUYA T.KIKKAWA
一級建築士 古谷誠章 国土交通大臣登録 第150727号
一級建築士事務所 有限会社ナスカ 東京都知事登録 第30348号
東京都新宿区戸山3-15-1 日本駐車ビル4階

Date 2025.02.07

Name of Drawing
解体図 幹線設備平面図
Scale 1/300
Drawing No. K-18



高圧引込口移設　**平面図**　S=1/200

工事概要　本工事は高圧引込場所をAよりBへ移設する工事である。

本工事は 3地点に1号柱を設置し
既設ハンドホール(A-2)間を配管(PE70)し そして

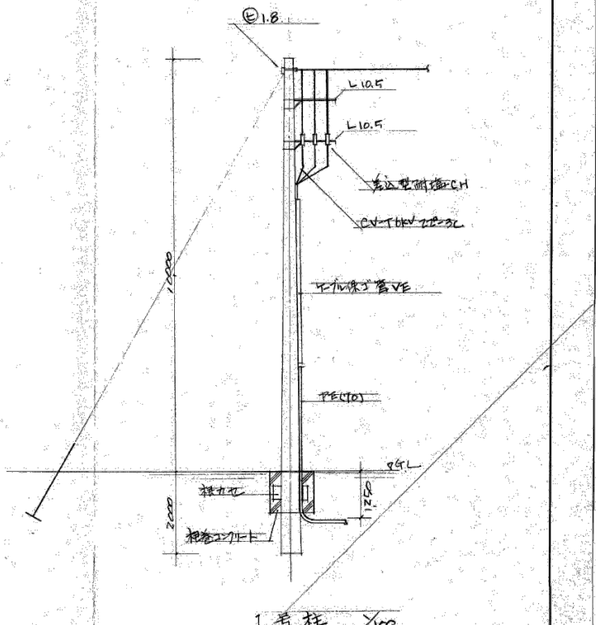
既設高圧引込ケーブル(CV-T 6kV 22ᵑ-3C)を柱上でカットし
ハンドホール(A-2)迄 引出し 新規引込口迄配線する。

既設ハンドホール並びに既設1号柱は現状のままとする。

高圧ケーブルは再使用するので 引出し再配線には損傷せぬ様、
十分に養生し施工する。

工事による停電は事前に打合せし 出来る限り短時間で行う。

本工事にともう 官庁、電力会社への手続は請負者が代行し
その費用は請負金額に含む。



※ 変更図面

● 建築設計事務所	●千葉県知事 第 号 ●一級建築士 第 50490 号 原 克己 ●千葉県館山市 ☎ (0470) 22-5010 ㈹	・・・ ・・・	● 鋸南町 観光物産センター	**新築** 工事設計図	高圧引込口移設 **平面図** ~~S=1/200~~ ・・	B.06

Note
※特記なき限り既存残置とする

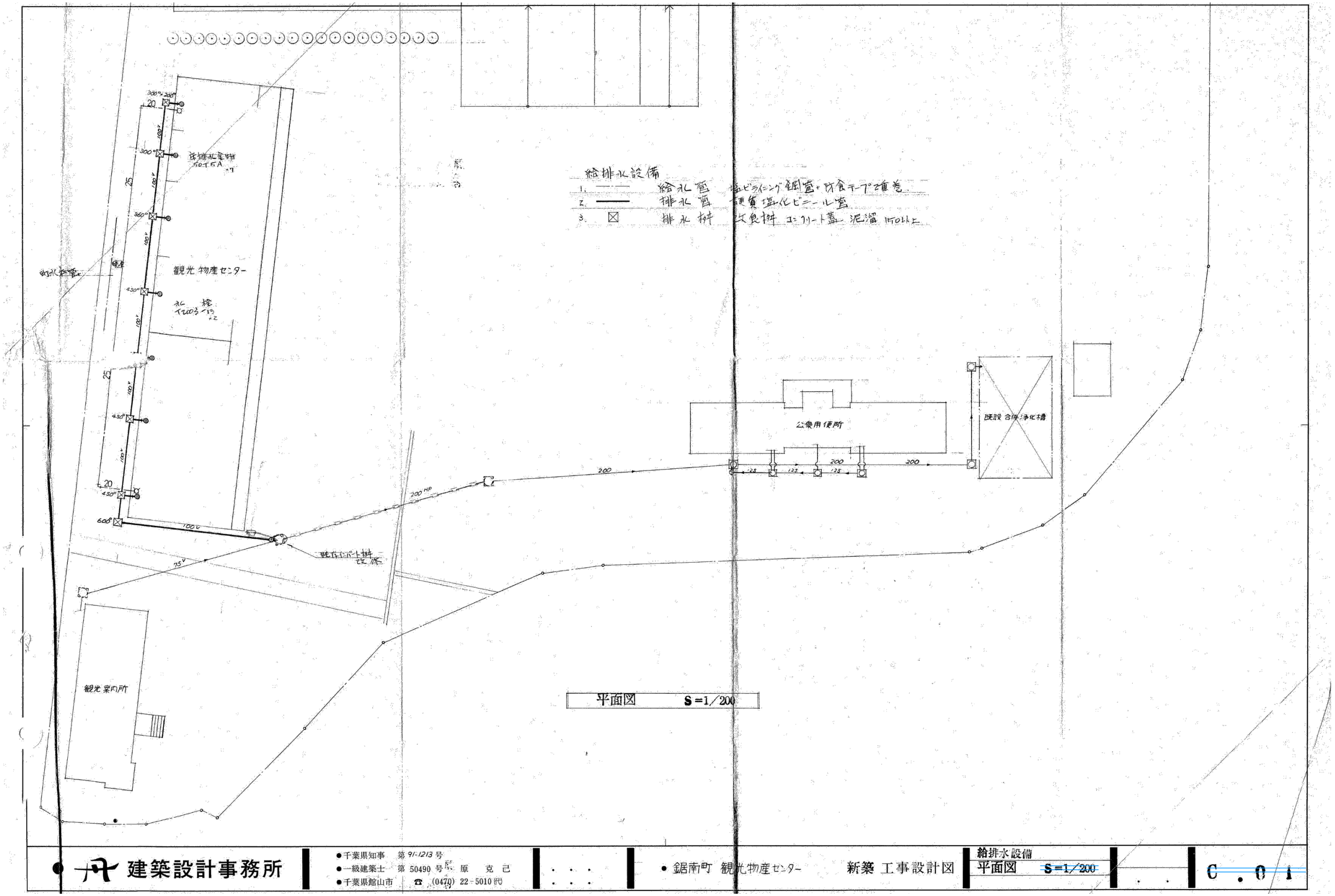
Project Title
鋸南町 観光物産センター改修工事

Client 鋸南町
Architect NASCA
Engineer 円酒構造設計
設備計画

Drawn by K.IKUTA
Checked by N.FURUYA T.KIKKAWA
一級建築士 古谷誠章
国土交通大臣登録 第150727号
一級建築士事務所 有限会社ナスカ
東京都知事登録 第39348号
東京都新宿区戸山3-15-1 日本駐車ビル4階

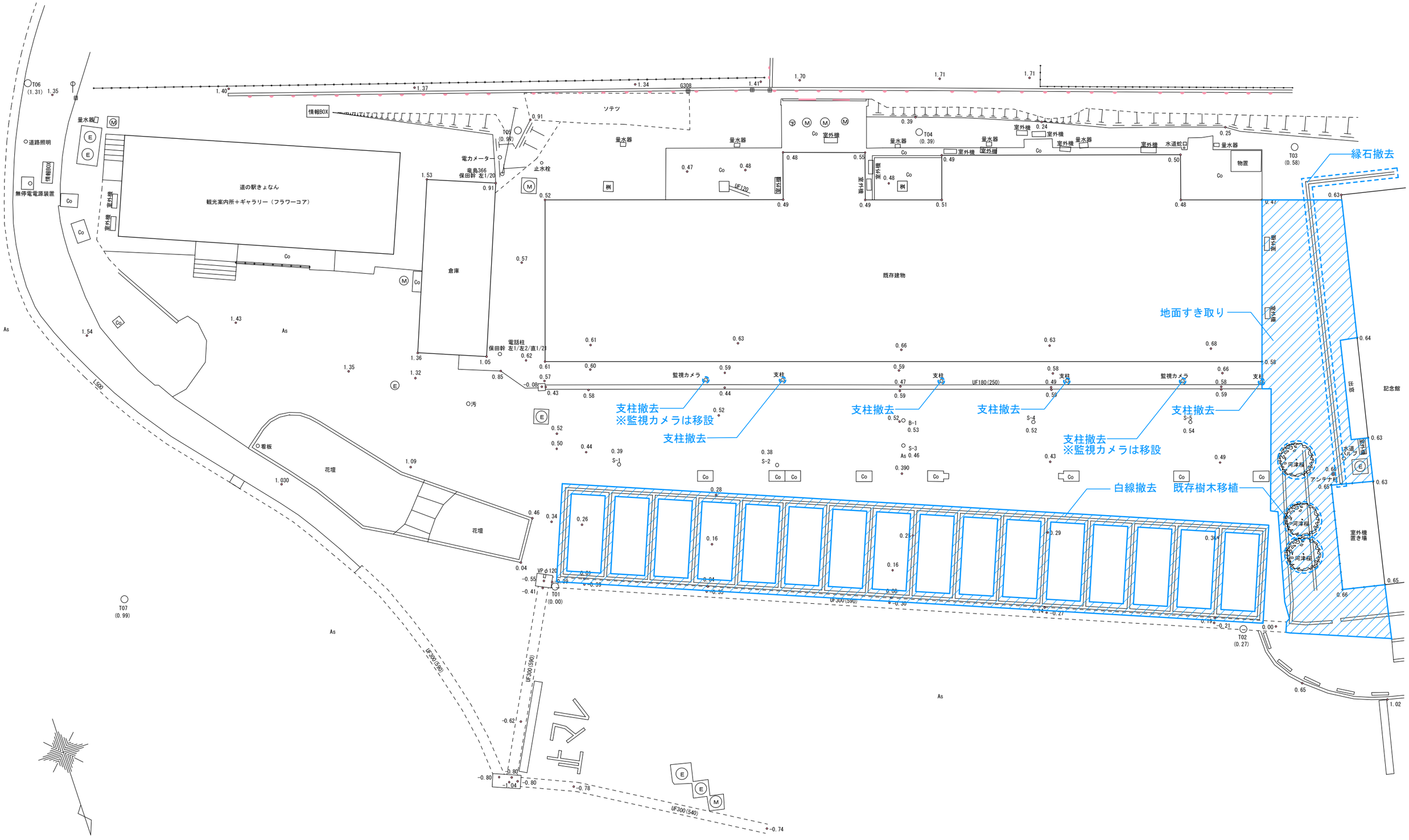
Date 2025.02.07

Name of Drawing
解体図 高圧引込口移設平面図
Scale 1/300
Drawing No. K-19



建築設計事務所	●千葉県知事 第91-1213号 ●一級建築士 第50490号 原 克己 ●千葉県館山市 ☎(0470)22-5010代		●鋸南町 観光物産センター	新築 工事設計図	給排水設備 平面図 ~~S=1/200~~	C.01

Note ※特記なき限り既存残置とする	Project Title 鋸南町 観光物産センター改修工事	Client 鋸南町 Architect NASCA Engineer 円酒構造設計 設備計画	Drawn by K.IKUTA Checked by N.FURUYA T.KIKKAWA 一級建築士 古谷誠章 国土交通大臣登録 第150727号 一級建築士事務所 有限会社ナスカ 東京都知事登録 第39348号 東京都新宿区戸山3-15-1 日本駐車ビル4階	Date 2025.02.07	Name of Drawing 解体図 給排水設備図 Scale 1/300 Drawing No. K-20



Note	**Project Title** 鋸南町　観光物産センター改修工事	**Client** 鋸南町 **Architect** NASCA **Engineer** 円酒構造設計 設備計画	**Drawn by** K.IKUTA **Checked by** N.FURUYA　T.KIKKAWA 一級建築士　古谷誠章　国土交通大臣登録　第150727号 一級建築士事務所　有限会社ナスカ　東京都知事登録　第39348号 東京都新宿区戸山3-15-1　日本駐車ビル4階	**Date** 2025.02.07	**Name of Drawing** 外構撤去図 **Scale** 1/200 **Drawing No.** K-21

Ⅰ．工　事　概　要

1. 工事名称　鋸南町　観光物産センター改修工事
2. 工事場所　千葉県安房郡鋸南町吉浜516-1、517-1
3. 建物概要

建物名称	構　造	階数	建築基準法による延べ面積(㎡)	消防法施行令別表第一の区分	備　考
鋸南町　観光物産センター改修工事	木造	1階	建築図参照	－	

4. 工事種目　（⊙ 印の付いたものが対象工事種目）

建物別及び屋外 / 工事種目	工事種別 屋内				屋外
⊙ 電灯設備・・・・・	一式				
• 動力設備・・・・・					
• 電熱設備・・・・・					
• 雷保護設備・・・・					
• 受変電設備・・・・					
• 電力貯蔵設備・・・					
• 発電設備・・・・・					
• 構内情報通信網設備					
⊙ 構内交換設備・・・	一式				
• 情報表示設備・・・					
• 映像・音響設備・・					
• 拡声設備・・・・・					
• 誘導支援設備・・・					
• テレビ共同受信設備					
• 監視カメラ設備・・					
• 駐車場管制設備・・					
• 防犯・入退室管理設備					
⊙ 火災報知設備・・・	一式				
• 中央監視制御設備・					
• 医療関係設備・・・					
⊙ 構内配電線路・・・					一式
⊙ 構内通信線路・・・					一式

5. 指定部分　　※　無し　・　あり（工期　平成　　年　　月　　日）
対象部分：

Ⅱ．工　事　仕　様

1. 共通仕様
（1）特記仕様及び図面に記載されていない事項は，国土交通省大臣官房官庁営繕部の「公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）（最新版）」（ただし改修工事の場合は「公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）（最新版）」）（以下「標準仕様書」という）及び「公共建築設備工事標準図（電気設備工事編）（最新版）」（以下「標準図」という）による。仕様等に関しては監督員との相談による。

（2）設計図書に明記が無い場合、又は相違ある場合は、原則として監督員の指示によるほか、次の優先順位により判定する。
第１順位　現場説明書及び質疑解答書
第２順位　特記仕様書
第３順位　設　計　図
第４順位　共通仕様書

（3）建築基準法第３２条に適合すること。
原則として「電気事業法第３９条第１項及び第５６条第１項で定める電気設備に関する技術基準を定める省令」の規定に基づき、設計、工事を行うこと。

2. 特記仕様
（1）項目は，番号に○印の付いたものを適用する。
（2）特記事項のうち選択する事項は○印の付いたものを適用する。ただし，○印のない場合は※印を適用する。
（3）標準仕様書で「特記がなければ，」以下に具体的な材料・品質性能・工法検査方法等を明示している場合において，それらが関係法令等（条例含む）に抵触する場合には，関係法令等の遵守（1.1.13）を優先する。

項　目	特　記　事　項
① 機材の品質等	本工事に使用する機材等は，設計図書に定める品質及び性能の他，通常有すべき品質及び性能を有するものとする。ただし，製造業者等が記載されている場合に同等品を使用する場合は，あらかじめ監督員の承諾を受ける。
② 電気工事士	最大電力500kW以上の場合においても，第1種電気工事士により施工を行う。
③ 官公署への手続き	工事の着手，施工，完成にあたり，関係官公署その他関係機関への必要な届出手続き等は請負者が代行し，遅延なく行う。

一般共通事項

④	工事用電力，水，その他	本工事に必要な工事用電力，水及び諸手続きなどの費用はすべて請負者の負担とする。
⑤	残土処分	・構内敷ならし　⊙構外搬出適切処理
⑥	埋め戻し土・盛土	⊙根切り土の中の良質土（ただしヒューム管以外の管の周囲は山砂の類）　・山砂の類
⑦	発生材の処理	引き渡しを要するもの ⊙なし　・あり（　　） ⊙引き渡しを要するもの以外は構外搬出処理とする。（構外搬出処理費は、建築工事とする）
8.	はつり工事における非破壊検査	はつり，穴あけ及びあと施工アンカー等の施工にあたり，埋設物の事前調査を行う。 施工場所を探査機により探査し，鉄筋及び配管類の位置に墨出しを行う。 放射線透過検査については監督員の指示によるものとし，検査費は別途とする。
9.	施工調査	施工に先立ち，改修工事関連（施工部位により既存性能を損なうおそれのある）部分の事前調査を行い監督員に報告書を提出する。（・　　・　　）
⑩	工事写真	国土交通大臣官房官庁営繕部監修「工事写真の撮り方」改訂版（建築設備編）による。
⑪	完成図その他	完成図は、CADデータ、PDFデーター式を提出する。 その他提出書類は、建築意匠図による。及び保守に関する資料等３部を提出する。
⑫	施工図等	別契約の関係工事との取合いを十分に打合せ，各現場代理人捺印の上提出する。なお，当該建物の取得する施工図の著作権に係わる当該建築物に限る使用権は，発注者に移譲するものとする。
14.	耐震措置	「官庁施設の総合耐震計画基準及び同解説　最新版」（建設大臣官房官庁営繕部監修）によることとし，施工は「建築設備耐震設計・施工指針 最新版」（国土交通省国土技術政策総合研究所・ 独立行政法人建築研究所監修）による。 建物の種別 （・特定の施設　　・一般の施設） （1）設計用水平地震力 機器の重量［kN］に，設計用標準水平震度を乗じたものとする。なお，特記なき場合，設計用標準水平震度は，次による。

設計用標準水平震度

設置場所	機器種別	・特定の施設 重要機器	・特定の施設 一般機器	・一般の施設 重要機器	・一般の施設 一般機器
上層階 屋上及び塔屋	機　器	2.0	1.5	1.5	1.0
	防振支持の機器	2.0	2.0	2.0	1.5
	水　槽　類	2.0	1.5	1.5	1.0
中間階	機　器	1.5	1.0	1.0	0.6
	防振支持の機器	1.5	1.5	1.5	1.0
	水　槽　類	1.5	1.0	1.0	0.6
地下及び1階	機　器	1.0	0.6	0.6	0.4
	防振支持の機器	1.0	1.0	1.0	0.6
	水　槽　類	1.5	1.0	1.0	0.6

重要機器　（・配電盤　・非常用発電装置　・交換機　・直流電源装置　・UPS　・火災報知受信機　・中央監視制御装置　・通信総合盤　　）
注）上層階の定義は次による。
2～6階建の場合は最上階，7～9階建の場合は上層2階，10～12階建の場合は上層3階，13階建以上の場合は上層4階
（2）設計用鉛直地震力
設計用水平地震力の1／2とし，水平地震力と同時に働くものとする。

21.	あと施工アンカー	施工後確認試験　　・行う　　・行わない 試験方法　※引張試験機による引張り試験 試験箇所数　※１施工単位に対し１本以上 対象機器（・配電盤 ・発電機 ・直流電源装置 ・変圧器 ・　　） 確認強度　※対象機器ごとのアンカーボルト1本に作用する引抜き力以上
㉒	呼び線	長さ1m以上の入線しない電線管には1.2mm以上の樹脂被覆鉄線を挿入する。
23.	裏ﾎﾞｯｸｽの材質	耐火壁に取付けるスイッチ・コンセント・通信アウトレット等には、耐火ボックス（木造耐火用）を使用する。
㉔	ｶﾊﾞｰﾌﾟﾚｰﾄの用途別表示	シール等を貼付する。
㉕	電線本数・管路等	分電盤，制御盤，端子盤などの2次側以降の配線経路，電線太さ，電線本数，管径などは監督職員の承諾を受けて変更してもさしつかえない。
㉖	接地極	接地極の材料は次による。

	接地の種類	記　号	接地抵抗値	接　地　極
•	共　同　接　地	EA・D	10Ω以下	EB×3連ー　2組
•	共　同　接　地	EA・C・D	10Ω以下	EB×3連ー　2組
•	A　　種	EA	10Ω以下	EB×3連ー　2組
•	B　　種	EB	Ω以下	EB×2連ー　2組
•	C　　種	EC	10Ω以下	EB×3連ー　2組
⊙	D　　種	ED	100Ω以下	EB×1
•	高　圧　避　雷　器	ELH	10Ω以下	EB×3連ー　2組
•	交　換　機　用	Et	10Ω以下	EB×3連ー　2組
•	通　信　用	EAt	10Ω以下	EB×3連ー　2組
•	通　信　用	EDt及びEDa	100Ω以下	EB×1
•	電話引込口の保安器用	ELt	100Ω以下	EB×1
•	測　定　用	Eo	――	EB×1

（連結及び単独の場合，EBはD＝14 L＝1,500又はW=40 L=1,200とする）
（測定用の場合，EBはD＝10 L＝1,500又はW＝30 L=1,200とする）

27.	露出配管の塗装（付属品を含む）	塗装する部分 ・居室（　　）・廊下 ・屋上 ・屋外 ・機械室
28.	ﾌﾞﾙﾎﾞｯｸｽの塗装	ｽﾃﾝﾚｽ製ﾌﾞﾙﾎﾞｯｸｽの塗装　※有（メーカ指定色又は指定色仕上）・無（素地仕上）
㉙	屋上・屋側の支持金物等	ステンレス製または鋼材に溶融亜鉛メッキを施したものとする。
㉚	露出配管の固定保護	2.5m以下のサドル及びダクターには保護を行う。
㉛	屋上・屋側等への設置機材の周囲処理	建築物（構造体）に直接設置するプルボックス，各種盤及びダクターには周囲にシール処理を行う。
㉜	工事安全計画書	建設工事公衆災害防止対策要綱及び建築工事安全施工技術指針を参考に，工事安全計画書を作成し，監督員に提出する。
33.	他工事との取合い	図面に記載されていない工事区分は，別紙工事区分表による。
㉞	錆止め防止	水廻り周囲の固定金物はSUS製とする。

電灯設備

①	配線器具	（1）スイッチ・コンセントプレート ⊙ステンレス　・新金属　・樹脂（コスモ ワイド２１　スクエアタイプ） （2）スイッチボックス・コンセントボックス等 建物外周に設置するものは，全て防露ボックスを用いること。
2.	照明器具	ＬＥＤの光源色は別図面に指定がある場合を除き下記による。 ＬＥＤの光源色　　（・電球色　・昼白色）
3.	非常用照明の照度測定	設置した各部屋2箇所以上とし，測定箇所は監督員の指示による。
4.	照明制御の照度測定等	明るさセンサーによる照明制御を行う部屋は，照度測定を行い，測定表を監督員に提出する。なお，測定箇所は監督員の指示による。 照度測定（１００％点灯時（※夜間　・　　））（調光制御点灯時（※夜間　※昼間））
5.	照明制御装置設定器	納入数　　※１個　・　個

構内交換設備

①	電話アウトレット	・ステンレス ⊙新金属　・樹脂（コスモ ワイド２１　スクエアタイプ）
2.	保安器用接地	・本工事　・別途工事
3.	壁付き電話機との接続	・モジュラージャック　　・電話用プレート
4.	電話機への配線	卓上電話機1台につき平均次のものを見込む。 ・ボタン電話機　EM-BTIEE　0.4 -2P　（※15m　・　　） ・一般電話機　EM-TIEF　0.65 -2C　（※15m　・　　） ・多機能電話機　EM-BTIEE　0.4 -2P　（※15m　・　　） ・IP電話機　EM-UTP　0.5 -4P　（※15m　・　　） ・2号ワイヤプロテクタ　1.5m
5.	壁掛電話機	送受話器の落下防止を施す。

拡声設備

	増幅器	・時報及び自動放送（体操放送等）はアッテネータを経由した回路とする。 （一斉回路は使用しない） ・増幅器の入出力配線と外部配線（壁ボックス等）の接続はコネクターによる。

構内配電線路

1.	施工方法	建物側配管引込み部の地盤変位対応種別（沈下量　・0.2m以下　・0.6m以下　・1.0m以下）
2.	地中箱	蓋の記号表示　鋳型流込み（※電気　・　　） ハンドホール内のケーブル支持等は，マンホールに準じて行う。
3.	高圧負荷開閉器	・開鎖形（重耐塩形）　・地絡継電器付（※方向性　・無方向性） ※別置制御装置までの制御ケーブルを付属すること。
4.	高圧ケーブルの端末部	高圧ケーブルの両端部にシースの縮み対策（熱収縮テープによるシースずれ止め対策等）を行う。
5.	高圧ケーブルの屋外端末処理	・一般形　・耐塩形
6.	標識シート	・高圧　・低圧　・
7.	照明用ポール	照明用ポールは配線用遮断器（トリップ機能なし）又はカットアウトスイッチ（素通しヒューズ）を設ける。ただし，ガーデンライトは除く。

構内通信線路

1.	施工方法	建物側配管引き込み部の地盤変位対応種別（沈下量　・0.2m以下　・0.6m以下　・1.0m以下）
2.	地中箱	蓋の記号表示　鋳型流込み（※電気　・　　） ハンドホール内のケーブル支持等は，マンホールに準じて行う。
3.	標識シート	・通信　・弱電

その他

① 機器取付高

機器取付高は下記を参考とする。ただし，天井高3m以上の場合及び機器の使用に支障がある場合は監督職員と協議する。

	名　称	測　点	取付高（mm）
電力共通	取引用計器	地　上～窓中心	1,800～2,000
	引込開閉器	床　上～中　心	1,800～2,200
電灯	分電盤	床　上～中　心	1,500(上端1,900以下)
	ホーム分電盤	天井下～上　端	200
	スイッチ	床　上～中　心	1,200
	〃（多機能ﾄｲﾚ・車椅子用居室）	〃	1,100
	〃（車椅子用ﾍﾞｯﾄﾞ周辺）	〃	900
	〃（自動・手動切替）	〃	1,800
	コンセント（一般）	〃	300
	〃　（和室）	〃	150
	〃　（台上）	台　上～中　心	150
	〃　（土間）	床　上～中　心	800～1,300
	〃（車椅子用居室）	〃	400
	〃（車椅子用ﾍﾞｯﾄﾞ周辺）	〃	900
	〃　（トイレ）	〃	300～400
	〃　（屋外）	〃	500
	ブラケット（一般）	〃	2,100～2,300
	〃　（踊場）	〃	2,000～2,500
	〃　（鏡上）	鏡上端～中　心	150
動力	壁掛形制御盤	床　上～中　心	1,500(上端1,900以下)
	手元開閉器	〃	1,500
	操作スイッチ	〃	1,300
構内交換	端子盤	床　上～下　端	300
	保安器箱	天井下～上　端	200
	壁付アウトレット	床　上～中　心	300
	〃　（和室）	〃	150
電特設計	壁掛形親時計	床　上～中　心	1,500(上端1,900以下)
	子時計	天井下～上　端	200

	名　称	測　点	取付高（mm）
拡声	壁掛形スピーカ	天井下～上　端	200
表示	壁付アッテネータ	床　上～中　心	1,300
	表示盤	天井下～上　端	200
	壁付発信器	床　上～中　心	1,300
	ベル，ブザー，チャイム	天井下～上　端	200
	受付押ボタン（一般）	床　上～中　心	1,300
	電源箱	床　上～下　端	300
誘導支援	外部受付用インターホン（子機）	地　上～中　心	1,000
	車椅子用インターホン（居室子機）	地　上～中　心	1,100
	壁付インターホン（上記以外）	床　上～中　心	1,300
	壁付押ボタン（多機能トイレ）	〃	900
	壁付押ボタン（多機能トイレ）	〃	300
	床転倒時用		
テレビ共同受信	機器収容箱	天井下～上　端	200
	直列ユニット	床　上～中　心	300
	〃　（和室）	〃	150
火災報知設備	受信機・副受信機	床上～操作部	800～1,500
	機器収容箱	〃	800～1,500
	発信機	床上～中心	800～1,500
	ベル	天井下～上　端	200
	表示灯	〃	200
ガス検知	ガス漏れ中継器	天井下～中　心	300
	検知器（都市ガス）	天井下～下　端	300
	〃（LPガス）	床　上～上　端	300

Note

Project Title
鋸南町　観光物産センター改修工事

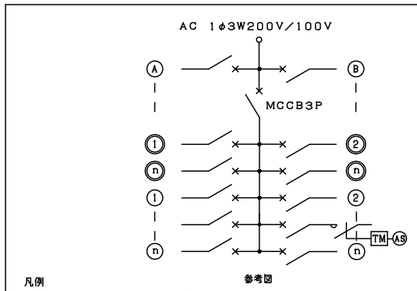
Client　鋸南町
Architect　NASCA
Engineer　円酒構造設計
設備計画

Drawn by　K.IKUTA
Checked by　N.FURUYA　T.KIKKAWA
一級建築士　古谷誠章
国土交通大臣登録　第150727号
一級建築士事務所　有限会社ナスカ
東京都知事登録　第39348号
東京都新宿区戸山3-15-1 日本駐車ビル4階

Date

Name of Drawing
特記仕様書
Scale　S=N.S (A3 paper)
Drawing No.　F-01

電灯分電盤結線図



凡例

ⓝ 1φAC200V　　ⓝ 1φAC100V

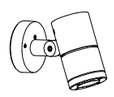
AS 自動点滅器・仕様：AC100V用3A

TM 年間式タイマー（2回路型） 停電補償付

注記 1．分岐開閉器の欄は、● 印を使用する。
2．分岐回路2P50A以下の配線用遮断器、漏電遮断器は2P（薄幹型1Pサイズ）とする。
尚、表記1Pは1E2Pは2Eとする。

盤名称 電気方式	主開閉器	回路番号	分岐開閉器 MCCB1P 20A	MCCB2P 20A	ELCB2P 20A	負荷容量（VA）電灯	コンセント	その他	負荷名称	付属機器
L−共										
鋼板製・壁掛型 屋根付 重耐塩仕様										
		A			●			200	自火報受信機	(赤キャップ)
AC 1φ3W 210V/105V MCCB3P 50/30 3.489kVA (3.689kVA)										
		1			●	1575			犬走照明	AS+TM1
		2			●	414			屋外照明	AS+TM2
		3			●		300		既設コンセント	
		4			●		500		屋外コンセント	
		5			●		200		監視カメラ電源	
		6			●		500		機械警備装置電源	
		7			●				予備	
		8			●				予備	
						(1989)	(1500)	(200)		

照明器具姿図

埋接照明			埋接照明			埋接照明		
L894w	LED17W 2700K 35°	PWM L=894mm	L1182w	LED22W 2700K 35°	PWM L=1182mm	L894f	LED17W 2700K 65°	PWM L=894mm
防雨防湿型 電源ケーブル・PWM信号入力ケーブル・角度調整金具(2個1組)見込む			防雨防湿型 電源ケーブル・PWM信号入力ケーブル・角度調整金具(2個1組)見込む			防雨防湿型 電源ケーブル・PWM信号入力ケーブル見込む		
大光電機：LZW−93586LT + LZA−92884 相当品			大光電機：LZW−93587LT + LZA−92884 相当品			大光電機：LZW−93589LT 相当品		
埋接照明			埋接照明			埋接照明		
L1182f	LED22W 2700K 65°	PWM L=1182mm	WID623	LED8.3W 2700K	L=623mm	WID863	LED10.6W 2700K	L=863mm
防雨防湿型 電源ケーブル・PWM信号入力ケーブル見込む			防雨防湿型 電源装置・電源ケーブル・終端コネクタ・取付金物見込む			防雨防湿型 電源装置・電源ケーブル・終端コネクタ・取付金物見込む		
大光電機：LZW−93590LT 相当品			大光電機：LZW−93205LTW 相当品			大光電機：LZW−93206LTW 相当品		
埋接照明			埋接照明			埋接照明		
WID983	LED11.3W 2700K	L=983mm	WID1223	LED14.2W 2700K	L=1223mm	WID1463	LED15.8W 2700K	L=1463mm
防雨防湿型 電源装置・電源ケーブル・終端コネクタ・取付金物見込む			防雨防湿型 電源装置・電源ケーブル・終端コネクタ・取付金物見込む			防雨防湿型 電源装置・電源ケーブル・終端コネクタ・取付金物見込む		
大光電機：LZW−93207LTW相当品			大光電機：LZW−93208LTW相当品			大光電機：LZW−93209LTW相当品		
スポットライト								
WSP1	LED6.1W 2700K							
	別注指定色塗装							
スプレッドレンズ見込む 防雨型								
								
大光電機：LLS−7000LUME 別注 + LZA−90571 相当品								

注）1．電源装置・取付ﾊﾞｰｼｰ式も本工事で見込むこと。
2．姿図の形状・寸法は参考とする。
3．照明器具の消費電力はＪＩＳ Ｃ ８１０５−３の試験方法による。

Note

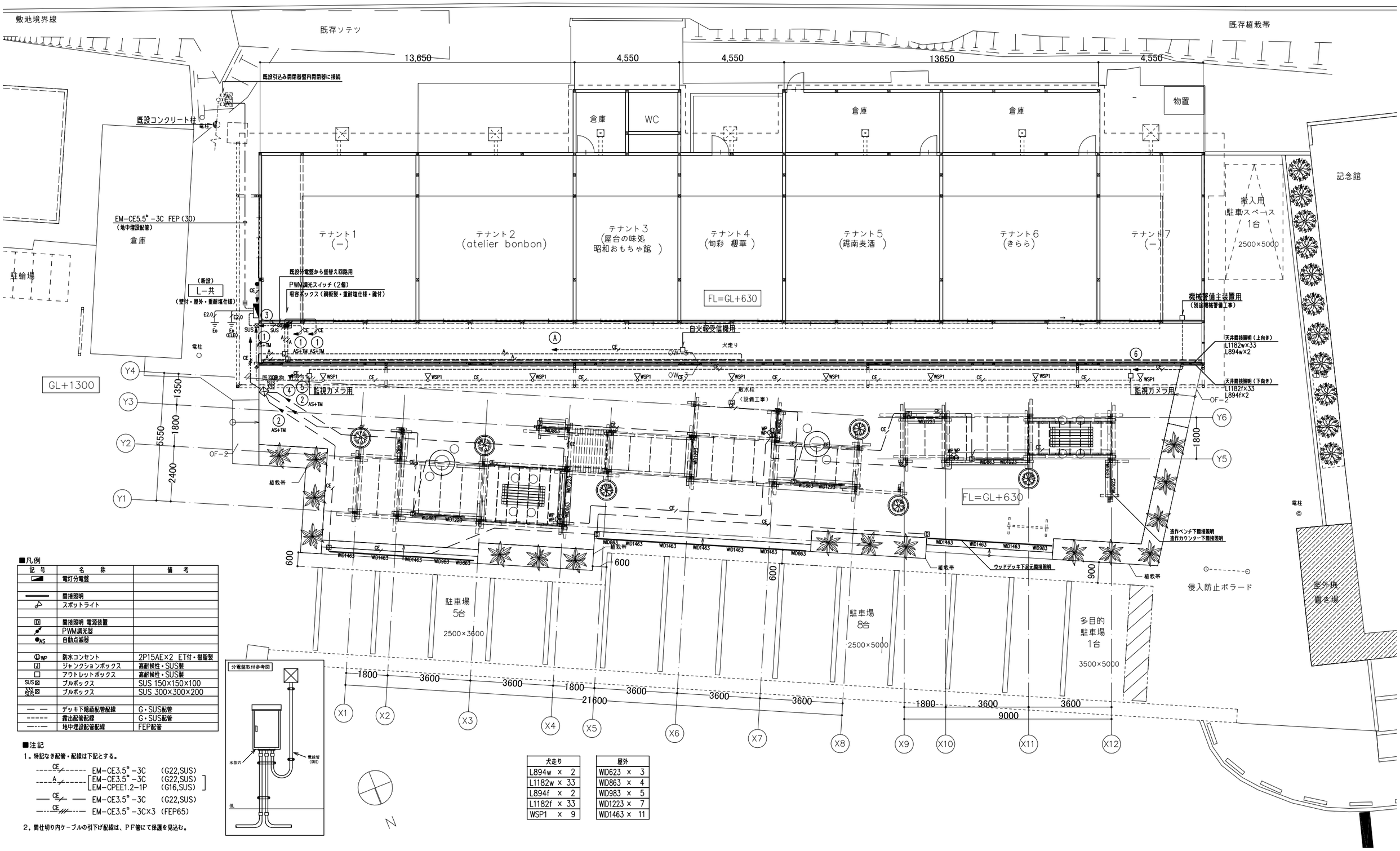
Project Title
鎧南町 観光物産センター改修工事

Client 鎧南町
Architect NASCA
Engineer 円酒構造設計
設備計画

Drawn by K.IKUTA
Checked by N.FURUYA T.KIKKAWA
一級建築士 古谷誠章
国土交通大臣登録 第150727号
一級建築士事務所 有限会社ナスカ
東京都知事登録 第39348号
東京都新宿区戸山3−15−1 日本駐車ビル4階

Date

Name of Drawing
電灯分電盤図・照明器具姿図
Scale S=N.S (A3 paper)
Drawing No. E−02



■凡例

記号	名称	備考
	電灯分電盤	
	間接照明	
	スポットライト	
D	間接照明 電源装置	
	PWM調光器	
AS	自動点滅器	
WP	防水コンセント	2P15AE×2 ET付・樹脂製
J	ジャンクションボックス	高耐候性・SUS製
□	アウトレットボックス	高耐候性・SUS製
SUS ⊠	プルボックス	SUS 150×150×100
332 SUS ⊠	プルボックス	SUS 300×300×200
— —	デッキ下隠蔽配管配線	G・SUS配管
-----	露出配管配線	G・SUS配管
—·—·—	地中埋設配管配線	FEP配管

■注記

1。特記なき配管・配線は下記とする。

- CE EM-CE3.5ᵇ-3C (G22,SUS)
- A [EM-CE3.5ᵇ-3C (G22,SUS) / EM-CPEE1.2-1P (G16,SUS)]
- CE EM-CE3.5ᵇ-3C (G22,SUS)
- CE EM-CE3.5ᵇ-3C×3 (FEP65)

2。間仕切り内ケーブルの引下げ配線は、PF管にて保護を見込む。

犬走り	屋外
L894w × 2	WID623 × 3
L1182w × 33	WID863 × 4
L894f × 2	WID983 × 5
L1182f × 33	WID1223 × 7
WSP1 × 9	WID1463 × 11

Note

Project Title

鋸南町 観光物産センター改修工事

Client 鋸南町
Architect NASCA
Engineer 円酒構造設計
設備計画

Drawn by K.IKUTA
Checked by N.FURUYA T.KIKKAWA
一級建築士 古谷誠章
国土交通大臣登録 第150727号
一級建築士事務所 有限会社ナスカ
東京都知事登録 第39348号
東京都新宿区戸山3-15-1 日本駐車ビル4階

Date

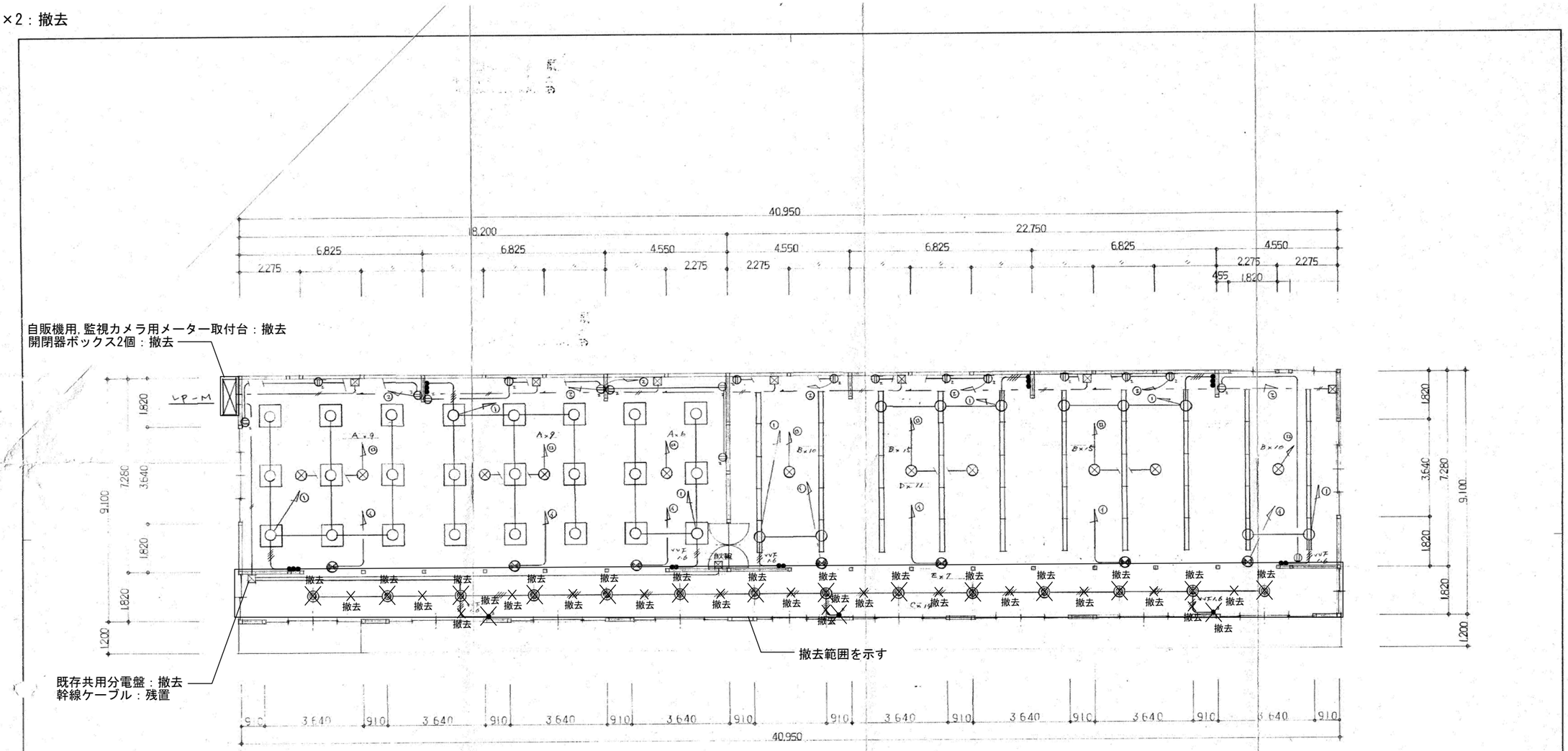
Name of Drawing
幹線・重灯・コンセント配備 平面図(新設)
Scale S=1:150 (A3 paper)
Drawing No. E-03

凡例

撤去　VVF1.6-2C：撤去

撤去　VVF1.6-3C：撤去

撤去　VVF1.6-2C×2：撤去



記記

特記なき配線はVVF1.6×2Cとする。

配線器具はカラー用とする

LP-Mよりの幹線は各々VVF2.6×2Cとする

平面図　~~S=1/100~~ S=1/150

床面積　372.645㎡　112.50坪

● 建築設計事務所

●千葉県知事　第91-1213号
●一級建築士　第50490号　原　克己
●千葉県館山市　☎ (0470) 22-5010㈹

● 鋸南町 観光物産センター　新築　工事設計図

電灯・コンセント・非常用照明
誘導灯設備
平面図　~~S=1/100~~

B.02

Note

※特記なき限り既存残置とする

Project Title

鋸南町　観光物産センター改修工事

Client　鋸南町
Architect　NASCA
Engineer　円酒構造設計
　設備計画

Drawn by　K IKUTA
Checked by　N FURIYA　T KIKKAWA

一級建築士　古谷誠章
国土交通大臣登録　第150727号
一級建築士事務所　有限会社ナスカ
東京都知事登録　第39348号
東京都新宿区戸山3-15-1 日本駐車ビル4階

Date

Name of Drawing
幹線・電灯・コンセント設備　平面図（撤去）

Scale　S=N.S (A3 paper)

Drawing No.　E-04